

令和元年度 釜ヶ淵地区町政懇談会

日時：令和元年 11 月 22 日（金）
午後 7 時～午後 8 時 30 分
場所：釜ヶ淵公民館

1 挨拶 立山町長 舟橋 貴之

2 懇談会

(1) 町からのお知らせ

① 立山町の水道管路緊急更新と水道料金の改定について（水道課）・・・資料 1

② 浄化槽設置管理事業について（水道課）・・・資料 2

③ 台風 19 号に伴う災害ごみの受け入れについて（住民課）

(2) 意見交換

3 閉会

立山町の水道管路緊急

近年、町内では、主要な管路で大規模な漏水が頻発し、中には断水などの影響が長時間かつ広範囲となる恐れがあったものも見受けられました。水道は、町民の皆様のご日常生活や産業活動を支える重要なインフラで、将来に渡り安定的な運営が求められます。このため、町では「立山町水道料金等検討委員会」の提言を踏まえ、老朽管の緊急更新と水道料金の改定を行うこととしました。

1. 立山町水道事業の現状と課題

① 水道管の状況

町の水道管路は、全体で約300kmあります。

その内、整備後40年を経過した水道管(老朽管)が約80km(約27%)となっています。

② 漏水発生状況

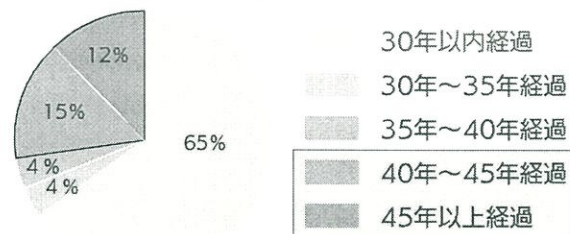
平成26年から30年までの5年間で、98件の漏水が発生しています。

地区別では、利田、新川、高野、立山地区などで多発しています。

【漏水の主な発生原因】

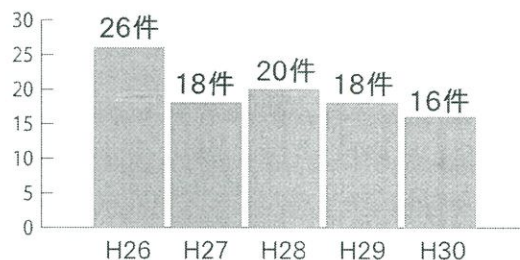
- ▶利田、新川、高野地区は、水道の下流区域にあたり、水圧が高くなっていること。
- ▶立山地区は、配水池と一部給水区域との標高差が大きく、水圧が高くなっていること。

立山町全域の水道管の状況



※平成31年3月31日時点

水道管からの漏水発生件数



③ 重要な給水拠点への管路の状況

近年、全国で大規模な災害が頻発していますが、災害時には避難所(町内48か所)や防災関連機関(立山町役場、立山町消防署、立山土木事務所)などが重要な役割を果たします。

こうした町内の重要な拠点施設に通じる水道管のうち、半分以上(約66%)が老朽管となっており、特に早急な更新が求められます。

	立山町	県平均
給水人口密度	455人/km ²	739人/km ²

※平成29年3月31日時点

【立山町の水道料金が高くなっている理由】

- ▶水道料金は、給水に係る全ての経費を積み上げる方法で算定されており、自治体の水道施設の状況、給水地域の形状や面積、人口密度などによって異なります。
- ▶町では、水道水源の約半分を常願寺川から取水しており、地下水に比べ、浄水場の建設・維持管理費用がかさんでいます。
- ▶町の地形は、住宅が点在し、給水区域が広く、給水人口密度も低くなっており、配水池などの水道施設や水道管の建設・維持管理費用がかさんでいます。

④ 水道料金水準

一般家庭の標準的な使用(口径20mm、使用水量20m³)における1か月の料金は、3,207円(令和元年10月1日時点、消費税10%)となっており、県内自治体の水道料金と比較すると、平均(3,133円)より少し高い水準となっています。

更新と水道料金の改定

2. 老朽管更新についての基本的な考え方

① 優先順位の設定と所要金額

老朽管の全ての更新には、多額の経費が必要となります。このため、優先順位を設け、計画的に老朽管の更新を進めることとしました。

【更新の優先順位】

- ① 基幹管路（調整池から配水池までの基幹となる送水管）【5 km】
- ② 漏水発生が多い地区の重要な給水拠点に通じる管路【9 km】
- ③ 上記以外の地区の重要な給水拠点に通じる管路【4 km】
- ④ 漏水発生が多い地区の下流地域に繋がる管路【3 km】

※上記のほか、下水道工事に伴う老朽管路の更新【6 km】

② 財源対策

水道事業は独立採算制を原則としており、老朽管の更新費も水道料金収入で賄うことが基本となりますが、今回、更新にあたり国の支援制度を活用するほか、将来の返済のための財源に留意しつつ、企業債の発行を予定しています。

水道料金については15%の増額が必要ですが、急激な増加とならないよう、当初の2年間(令和2・3年度)は10%の増額としました。なお、使用用途に関わらず、老朽管の更新は必要のため、用途に関係なく改定します。

今後10年間の更新計画

(令和元年10月～令和10年)

更新延長	27.0 km	所要額	20.3億円
------	---------	-----	--------

【老朽管更新費と財源】

通常分	国庫補助	1億5,000万円
	企業債	4億9,800万円
特定財源	1,200万円	
水道料金	7,500万円	
計		7億3,500万円
追加分	国庫補助	4億3,200万円
	企業債	2億1,800万円
	一般会計繰入金	8,200万円
	特定財源	8,000万円
水道料金	4億8,300万円	
計		12億9,500万円
総計		20億3,000万円

※電源立地交付金など

3. Q&A

◎ なぜ今、老朽管を更新するのですか？

Ⓐ これまでも下水道整備に併せ、毎年約2～3kmの水道管を更新してきました。しかし、近年の大規模な漏水の頻発や将来の安定的な運営を考える必要があること、国の支援制度を活用することが可能であることなどを踏まえ、今回、緊急に更新することにしました。



◎ 一般家庭ではどれくらい料金が引き上げられるのですか？

Ⓐ 水道料金は用途別に基本料金が異なり、メーター口径や使用水量に応じて負担していただいています。一般家庭の標準的な使用(口径20mm、使用水量20㎡)における1か月の料金は下表のとおり見込まれます。

使用水量	令和元年10月1日 ～令和2年3月31日	令和2年4月1日 ～令和4年3月31日	令和4年4月1日～
20㎡ (標準世帯)	3,207円	3,516円 (改定率10%)	3,683円 (改定率15%)
(参考) 使用水量が標準よりも少ない世帯の場合			
10㎡ (標準以下世帯)	1,568円	1,723円 (改定率10%)	1,802円 (改定率15%)

※消費税は10%で試算

浄化槽設置管理事業

町では、申請があった住宅などに対して合併処理浄化槽を設置し、維持管理も行う「浄化槽設置管理事業」を行っています。個人で設置するよりも負担が少なく済みますので、ぜひご活用ください。

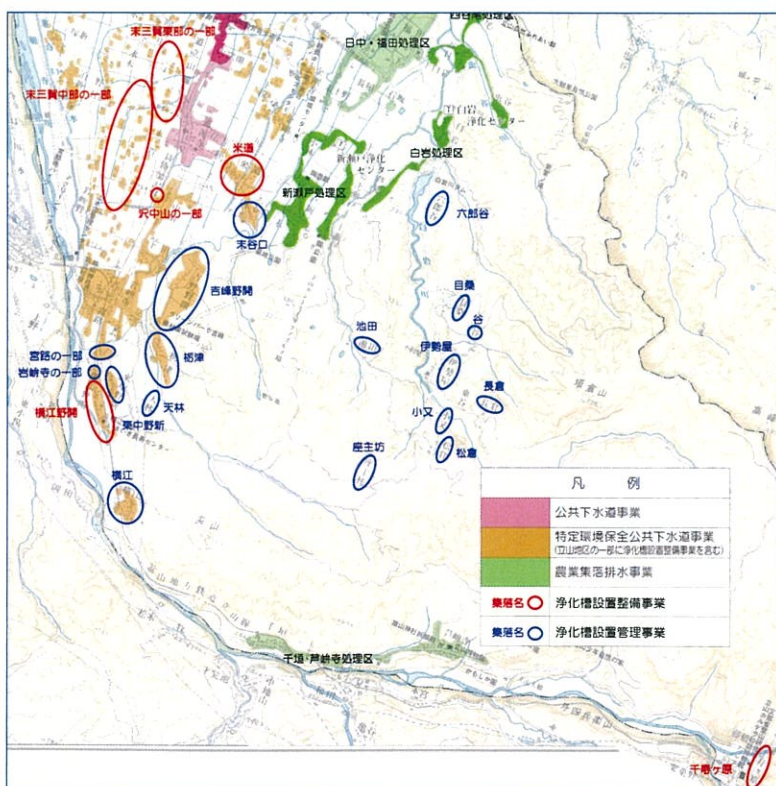
対象・分担金（税込み）

- ▷ 230,000 円：住宅
 - ▷ 57,500 円：町内会が所有する公民館、集会場や児童遊園地など
- ※人槽（容量）にかかわらず一律

使用料

- ▷ 基本料金（10 m³以下の分）
⇒ 1,540 円（税込み）
- ▷ 超過料金（10 m³を超える分）
⇒ 1 m³につき 176 円（税込み）

汚水処理計画マップ



補助金

▷ 既設浄化槽が単独処理浄化槽の場合、下記のとおり補助金の交付を受けることができます。

※1 既設浄化槽撤去にかかる費用

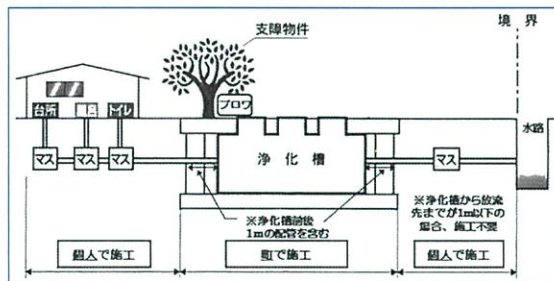
最大9万円

※2 宅内配管工事にかかる費用

最大30万円

※1…完全な撤去のみが対象で、一部撤去し残りを土砂で埋める場合などは対象外

※2…家屋の建て替え、家屋の既設部分の構造を変える増改築に伴うものは対象外



※支障物件の撤去・移転・復旧費用は個人負担

浄化槽設置管理事業整備対象区域

（令和元年 10月1日現在）

池田	六郎谷
目桑	谷
伊勢谷	長倉
小又	松倉
座主坊	末谷口
宮路（一部）	吉峰野開
岩嶺寺（一部）	栃津
東中野新	横江
天林集落	

（問合せ）水道課水道管理係
☎ 076-462-9959